

■ Java プログラムで使用する API の説明

java.io

public abstract class Reader

文字ストリームを読み込むための抽象クラスである。

メソッド

public int read()

単一の文字を読み込む。

戻り値：読み込まれた文字 (char 値) を int 型に変換した 0 から 65535 の範囲の値
ストリームの終わりに達した後は -1

例外： `IOException` — 入出力エラーが発生したとき

java.io

public class FileReader

テキストファイルを読み込むためのクラスである。抽象クラス `Reader` を継承する。

コンストラクタ

public FileReader(String fileName)

読み込み元のファイルの名前を指定して、新しい `FileReader` を作成する。

引数： `fileName` — 読み込み元のファイルの名前

例外： `FileNotFoundException` — 指定されたファイルが存在しないなどの理由で開くことができないとき。

`FileNotFoundException` は、`IOException` を継承する。

java.util

public interface List<E>

リスト (順序付けられたコレクション) のためのインタフェースを提供する。インタフェース `Iterable<E>` を継承する。

メソッド

public boolean add(E e)

指定された要素をリストの最後に追加する。

引数： `e` — リストに追加する要素

戻り値： `true`

java.util

public class ArrayList<E>

インタフェース List の配列による実装である。
メソッドの説明は、インタフェース List の項を参照。

コンストラクタ

public ArrayList()
空のリストを作る。

java.util

public interface Map<K, V>

型 K のキーに型 V の値を対応付けて保持するインタフェースを提供する。各キーは、一つの値としか対応付けられない。

メソッド

public V get(Object key)
指定されたキーに対応付けられた値を返す。このキーに対応付けられた値がなければ、null を返す。
引数： key — キー
戻り値：指定されたキーに対応付けられた型 V の値
このキーに対応付けられた値がなければ null

java.lang

public interface CharSequence

char 値のシーケンスを表すインタフェースを提供する。

java.lang

public class StringBuilder

char 値の可変のシーケンスを表す。インタフェース CharSequence を実装する。

コンストラクタ

public StringBuilder()
空のシーケンスを作る。

メソッド

public StringBuilder append(char c)
このシーケンスの末尾に、指定された char 値を追加する。
引数： c — このシーケンスに追加する char 値
戻り値：このオブジェクトへの参照

public StringBuilder append(CharSequence cs)
このシーケンスの末尾に、指定された char 値のシーケンスを追加する。
引数： cs — このシーケンスに追加する char 値のシーケンス
戻り値：このオブジェクトへの参照

java.lang

public final class String

文字列を表す。インタフェース CharSequence を実装する。

メソッド

```
public static String join(CharSequence delimiter,  
                           Iterable<? extends CharSequence> elements)
```

elements で指定された反復子が返す全ての char 値のシーケンスを、間に delimiter で指定された char 値のシーケンスを挟んだ上で連結し、そこに含まれる全ての char 値を順に並べた文字列を返す。

例えば、delimiter が文字列 ":" で、elements が三つの文字列 "abc", "def", "ghi" を順に返す反復子であるとき、このメソッドは文字列 "abc::def::ghi" を返す。

elements が一つもシーケンスを返さないときは、空文字列を返す。elements が返すシーケンスが一つだけのときは、そのシーケンスに含まれる全ての char 値を、順に並べた文字列を返す。

引数： delimiter — elementsが返すシーケンスを連結する際に間に挟む char 値のシーケンス

elements — 連結対象のchar値のシーケンスを返す反復子

戻り値：連結したシーケンスに含まれる全ての char 値を順に並べた文字列